



地域医療支援病院
・救命救急センター
・地域がん診療連携拠点病院
・地域周産期母子医療センター
基幹災害拠点病院
長野赤十字病院

ご自由にお持ちください

2024

秋

NO

141



広報誌

わかさと



 日本赤十字社 長野赤十字病院
Japanese Red Cross Society

長野市若里5丁目22番1号

電話: 026-226-4131

FAX: 026-228-8439

<https://www.nagano-med.jrc.or.jp>

発行者: 広報誌編集部会

特集

- おかげさまで当院は
120周年を迎えました
皆様にお礼申し上げます

長野赤十字病院 120周年

この10年の出来事

院長からのご挨拶



長野赤十字病院 院長
和田 秀一

このたび、長野赤十字病院は創立百二十周年を迎えました。ひとえに地域の皆様のご支援の賜と深く感謝申し上げます。「私たちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳をまもります」という日本赤十字社のミッションのもと、当院は地域に質の高い医療を提供することを理念としています。

今回百二十周年を機に過去十年間の振り返りを企画しました。この間当院にとって最大の出来事は看護学校の閉校でした。百二十五年の歴史に幕を閉じたことは大変寂しいですが、次世代に伝統を繋げていきます。また、この十年は自然災害とパンデミックとの戦いでした。気候変動による豪雨災害が増加し、地震も多発しました。長野県内でも御嶽山噴火、神城断層地震が起こり、台風十九号による豪雨災害では長野市が被災地となりました。当院は、赤十字病院として、また基幹災害拠点病院として、災害の救護支援活動に取り組みました。令和二年一月に始まったコロナパンデミックは社会に極めて大きな影響を残しました。当院もこのパンデミックで大変苦しみ、地域の皆様にも多大なご迷惑をおかけいたしました。今、私たちはパンデミックで何を学び、何を未来に伝えるのか、検証する時に来ていると考えています。そして、私たちは今後に向けて新たな歩みを始めなくてはなりません。

現在、新病院建設の基本設計に取り組んでいます。様々な困難があつても、地域で当院の使命を果たし理念をもって進むために、地域の皆様のご理解とご支援を引き続きお願い申し上げます。

明治37年 ● 4月 長野市北石堂に開院

昭和58年 ● 10月 若里に新築移転

平成26年 ● 7月8日 敷地内ヘリポート第3駐車場立体化

東日本大震災後に厚生労働省より大規模災害への備えとして基幹災害拠点病院に対し、敷地内ヘリポートの整備が義務づけられました。なお、救命救急センターとしても更なる診療体制の強化が図られることから、第3駐車場を立体化し、屋上にヘリポートを整備しました。6月30日に建設が終了し、7月9日に竣工式を行いました。



9月1日 ● 腫瘍内科部の設置

9月1日付で腫瘍内科部を設置しました。
腫瘍内科部は化学療法及び緩和ケアの提供に関する業務を担当します。

● 9月 御嶽山噴火

9月27日 ● 御嶽山噴火災害救護

戦後最悪の火山噴火災害である「御嶽山噴火」が9月27日に発生し、死者58名、行方不明者5名と尊い人命が奪われました。この災害に対し、当院でも災害対策本部が設置され災害対応が行われました。この災害がDMATとして長野県内では初めての救護活動となり、当院でもDMATのほか、赤十字の医療救護班・こころのケア班を派遣し、救護活動を行いました。また、当院にもドクヘリにより複数の傷病者が搬送され、治療にあたりました。この救護活動では多くの報道機関の取材を受け、全国放送、新聞記事等で多く取り上げられました。

● 11月 長野県北部・神城断層地震

11月22日 ● 長野県北部・神城断層地震災害救護

11月22日、22時08分に、長野県北部の白馬村を震源とする地震が発生し、長野市、小川村、小谷村で最大震度6弱を計測しました。この地震によって当院でもエレベーターの全てが自動停止するなどの影響が出ましたが、当院では迅速に災害対策本部が設置され災害対応が行われました。深夜にも関わらずDMAT1チームを現地派遣し、救護活動を展開、救急車にて重傷者1名を当院に搬送するなどの活動にあたりました。その後、派遣したDMATはその任務を完了し、今度は赤十字の医療救護班として避難所となっている公民館などで巡回診療を行いました。当院からはDMAT1チーム、医療救護班2班の派遣を行っております。

平成27年

3月13日 ● 長野赤十字病院運営協議会設置

3月13日、病院運営及び病院施設の充実を図ることを目標に設置されました。長野市長等外部委員を含みます。

● 9月 ラグビーワールドカップで日本が南アフリカに歴史的勝利

10月1日 ● 膠原病リウマチ内科部の設置

平成27年10月1日付で「膠原病リウマチ内科」を開設しました。膠原病は全身の様々な臓器に障害を来す病気であり、地域の基幹病院である当院に「膠原病リウマチ内科」を開設したことで、更なる診療体制の充実・強化が図られました。膠原病は「難病」「治らない病気」というイメージがあるかもしれませんが、しかし、実際には免疫調節薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、JAK阻害薬と治療の選択肢が増え、病気をコントロールすることが可能となり、「健常者と何も変わらない社会活動を行える」状態を維持することが治療目標となっています。当科では最新の医療を提供するとともに、個々の患者さんの背景に合わせて診療することを心がけています。

10月19日 ● がんサポートセンター設置



当院は「地域がん診療連携拠点病院」として、質の高いがん医療を提供するため、平成27年10月19日に、がん関係部門を集約した「がんサポートセンター」を設置しました。以後、患者さんやご家族を含めた全人的サポートの充実に努めています。センターに集約された部門は以下のとおりです。

・緩和ケア外来／がんゲノム医療外来 ・緩和ケアチーム
・がんサポート看護外来 ・がん相談支援センター
・サロン陽だまり ・がん診療連携課 ・からだの図書館

平成28年

4月1日 ● 高精度放射線治療センター開設

高精度の放射線治療を行える装置を二台所有しており、定位放射線治療をはじめとする様々な放射線治療を正確に行うための体制が整っています。また装置の性能の維持のため、内部での品質管理を行うとともに第三者機関の評価も受けています。



● 4月 熊本地震

4月14日 ● 熊本地震災害救護

4月14日、21時26分、熊本県で最大震度7の地震が発生したほか、2日後の4月16日、1時25分には最大震度6強を観測する地震が発生するなど、大きな被害が発生しました。当院でも災害対策本部を設置し、4月21日から27日までの間、赤十字の医療救護班1班を現地に派遣したほか、被災地病院の支援として医師1名、助産師・看護師の各1名を熊本赤十字病院に派遣しました。



● 7月 国立西洋美術館が世界文化遺産に

10月1日 ● 手術部の設置

10月1日付で「手術部」を設置しました。同部では総合的に手術の運用・管理を行います。

平成29年

● 1月 トランプ大統領就任

4月1日 ● 放射線診断科部・放射線治療科部

4月1日付で、放射線科部から放射線診断科部・放射線治療科部に名称変更されました。放射線部門の一層の充実・強化を図ります。

● 6月 将棋藤井聡太四段、公式戦29連勝の新記録

7月12日 ● 長野赤十字病院建替え検討会議の設置

新病院建設は当院だけでは解決が困難な課題が多く、長野市と当院で諸課題について包括的に協議する場が必要として、7月12日に「長野赤十字病院建替え検討会議」が設置されました。会議メンバーは関係する長野市各部課・当院事務部各課で構成されています。

● 12月 日本ハム大谷翔平が大リーグエンジェルスに入団決定

平成30年

3月28日 ● 新病院建設候補地に若里多目的広場が選定

1月19日に「長野赤十字病院建替え検討会議における諸課題の検討報告書」が取りまとめられ、総合的に評価すると、新病院の建設候補地は現在地周辺とすることが適切であり、長野市有地である若里多目的広場が最適とされました。これを受け、1月30日に長野市長へ「若里多目的広場を新病院の建設候補地として、新病院基本構想を策定させていただきたい。」という要望を行い、3月28日に策定に関する基本的事項を定めた確認書を交わして了承されました。



3月31日 ● B5分娩室改修工事、LDR室の完成

分娩室・陣痛室のリニューアルおよびLDR室が完成しました。同時に新生児胎動モニターの運用も開始となりました。更なる安心・安全・快適な分娩を目指します。当院では随時小児科と連携を取りながらハイリスク妊娠の治療に対応しております。またローリスクとされている妊婦さんの受入も積極的に行っています。



● 6月 史上初米朝首脳会談

● 7月 西日本豪雨災害

7月24日 ● 西日本豪雨災害救護活動

6月28日から7月8日にかけて、西日本を中心に全国各地で台風7号及び梅雨前線等の影響によって集中豪雨が発生し、広島県では特に大きな被害となりました。当院でも7月24日から7月28日までの間、現地に赤十字の医療救護班1班を派遣し、呉市の避難所で救護活動を展開しました。



● 9月 北海道 胆振東部地震

● 12月 医学部入試で不適切点数操作発覚

令和元年

● 5月 新元号 令和

7月25日 ● TAVIの第一例目

TAVI関連改修工事の実施後、施設認定を受け、7月26日に第一例目の低侵襲でのカテーテル大動脈弁置換術が実施されました。こちらは高齢等で開心術が難しい大動脈弁狭窄症の患者さんに対して非常に有効な低侵襲の手術です。2023年にはTAVI専門施設に認定されました。



● 10月 台風19号災害

10月11日 ● 台風19号災害救護活動

10月11～12日に日本を襲った台風19号は県内各地で大きな被害をもたらし、特に長野市では千曲川の氾濫によって長野市浅川地区で大規模な浸水による甚大な被害が発生しました。当院は直ちに災害対策本部を設置したほか、長野県からの要請を受け、DMAT活動拠点本部を院内に設置しました。この災害によって病院や施設が浸水する被害が起こり、DMATや赤十字の医療救護班を派遣し、取り残された患者さんなどを避難させる活動を行ったほか、医療的治療が必要な患者さんを一時避難的に受け入れるなどの活動も行っています。この災害に当院からDMATや赤十字の医療救護班、こころのケア班、日赤災害医療コーディネートチームなど多くの職員を現地に派遣するほか、長野地域災害保健医療調整会議(通称「HANA」)での活動を展開しました。



● 1月 新型コロナウイルス感染症パンデミック

2月 ● 新型コロナウイルス感染症対策はじまる

新型コロナウイルス感染症により、大変な影響を受けた一年でした。4月16日には全国で緊急事態宣言が発出され、長野県でも8月3日には新型コロナウイルス警報が発令されました。当院では4月1日に「新型インフルエンザおよび新型コロナウイルス感染症等発生時における診療継続計画(BCP)」が施行されました。感染管理室を中心に感染フェーズに分かれた対策を示し、院内の意志統一を図っています。重症患者の受入のため、第二研修ホールを改修してサテライトHCU(令和3年6月にS2病棟と改称)を設置しました。またこの状況下、病院祭は、代替え行事となりました。



2月5日 ● 院外処方箋へのQRコード付与

2月5日より当院から発行される「院外処方箋」へ患者情報、処方を格納したQRコードを付記しました。これにより安全性(転記ミスの防止)と患者サービス(待ち時間短縮)が向上しています。

2月12日 ● ダイヤモンドプリンセス号、新型コロナウイルス感染症救護活動

クルーズ船ダイヤモンドプリンセス号において新型コロナ感染症が集団発生。2020年2月3日から横浜港に長期停泊することとなりました。乗員、乗客合わせて3711人が乗船していましたが、712人が感染し13人が死亡。当院では厚労省からの要請を受け2月12日から13日にかけて4名からなるDMAT隊員が24時間常駐し、船内で医療活動を行いました。客室への訪問診療や電話対応、下船優先順位の決定、船外への誘導などを行っています。最終的に長野県から出動したのは当院のみで、後日厚労省から感謝状をいただきました。今でも船内に隔離されることになった乗客、乗員の皆さんのことを思うと辛い気持ちになります。

● 7月 九州豪雨

● 10月 映画「鬼滅の刃」100億円大ヒット

12月 ● 院内Wi-Fiの環境整備

患者満足度の向上と患者サービスの充実を目的に、院内Wi-Fi環境を整備いたしました。

1月1日 ● アレルギー科部開設

アレルギー科が開設されました。アレルギー診療に関する適切な医療知識と地域の病院では難しい治療の提供を目指し、北信地域のアレルギー診療にあたっていきます。

3月15日 ● 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種開始

3月15日より職員対象として院内でのワクチン接種を開始しました。その後透析患者さんから始まり患者さんの個別接種にも取り組みました。綿密な準備により、スムーズな接種が行われ、現在までに職員、患者等合わせて3400回の接種を実施しています。また長野市が行う集団接種に数多くのスタッフが協力しました。



4月7日 ● アプリ「コンシェルジュ」システム導入

患者の診察状況や予約確認がどこにいても出来るアプリ「LifeMark-コンシェルジュ」を導入しました。登録者数も年々増加しています。

● 7月 東京オリンピック一年遅れで開催

● 7月 熱海で土石流

令和4年

● 2月 ロシア、ウクライナ侵攻

3月31日 ● 看護学校の閉校

看文祭(文化祭)、音楽会、オープンスクールなど、地域のみなさんともつながりのあった看護学校でした。長い間、みなさんに見守っていただき、閉校を迎えました。学校の思い出の品と写真などは、新病院で公開する予定です。125年の重みを感じられる空間になりそうです。



4月1日 ● 耳鼻咽喉科・頭頸部外科への名称変更

耳鼻咽喉学会の名称が耳鼻咽喉科頭頸部外科学会に変更となったことを受け、当院の耳鼻咽喉科も名称変更が行われました。

4月1日 ● 婦人腫瘍科部開設

婦人科臓器の悪性腫瘍の診断・治療全般を行っています。進行がんについては化学療法、手術、放射線治療を組み合わせた集学的な治療を行うため各種診療科医師や職種によるチーム医療を実施します。

4月1日 ● 肝胆膵外科部開設

肝胆膵外科が新設されました。手術を担当する外科医は、初期より関わる体制を作り、手術を柱とした治療戦略を立て治療に当たっています。

● 7月 安部元首相銃撃死亡

7月13日 ● 新型コロナウイルス感染症等空気感染対策として救命救急センター (EICU) 内CCU陰圧化工事

新型コロナウイルス感染症重症患者を含めた空気感染対策を必要とする重症患者受け入れのためCCU陰圧化工事が実施されました。これによりCCU内で2床まで受け入れることが可能となりました。

令和5年

● 2月 トルコ・シリア地震

2月13日 ● 新病院の建設に関する包括基本協定締結

2月13日に長野市と日本赤十字社は、新病院建設に向け、財政支援、用地の貸付け、ビッグハット代替駐車場の確保等について定めた「新病院の建設に関する包括基本協定」を締結しました。

● 5月 新型コロナウイルス感染症五類移行

7月1日 ● 生殖医療センター開設

当院における生殖医療の拡充を図ることを目的に生殖医療センターを7月1日付けで設置しました。2023年10月より生殖補助医療の保険診療を開始しました。



9月30日 ● S2病棟閉鎖

第二研修ホールを改修し令和2年4月17日から新型コロナウイルス感染症の重症患者を受入れてきたS2病棟を9月30日に閉鎖しました。

● 10月 イスラエル、ハマス軍事衝突からのパレスチナ侵攻

令和6年

● 1月 能登半島地震

1月1日 ● 能登半島地震災害救護

1月1日、16時10分、石川県能登地方を震源にマグニチュード7.6、石川県志賀町や輪島市では最大震度7の地震が発生し、この地震に対して直ちに災害対策本部を設置して災害対応を実施しました。被災地では多くの家屋が倒壊するほか、水道や電気のライフラインが寸断するなど、冬期間の災害であったため、その被害は更に甚大となりました。当院ではDMAT4チーム、赤十字の医療救護班2班、日赤災害医療コーディネートチーム2チームなどのほか、被災地病院の支援のため看護師2名やこころのケア調整班として医師1名を現地に派遣し、延べ96名の職員が被災地での活動を行っております。



3月31日 ● 当院ホームページリニューアル

当院のホームページを全面リニューアルしました。ページ内を整理し、ご利用の皆様にはわかりやすいホームページを目指します。

「この場所の医療機関」というだけでなく、
「この街の一住人」として地域に在りたいと思います。
今は街歩きを楽しんでいます。



院長
あさと りゅういち
安里 龍一 先生
とスタッフの皆さん

院長 安里 龍一（あさと りゅういち）

【所属学会等】

日本在宅医療連合学会専門医・指導医

総合診療専門研修特任指導医

日本内科学会認定医

臨床研修指導医

協力難病指定医

小児慢性特定疾病指定医

感染症コントロールドクター

外観



診察室

ミーティング
ルーム



かかりつけ医のご紹介

皆様の日頃の健康をサポートしています

地域医療連携



地域の医療機関が協力し合う医療体制

訪問 いろいろどりの診療所へ させていただきました!

令和6年5月に、
篠ノ井に開院
されました。

医師の道に進んだ理由

地元である長野市、千曲市に大変愛着があるそうです。ずっと、この街に自分でできることがあれば何か返したいとお考えになっておられ、それが医師の道に進んだ理由でもあり、目標となりました。医学以外のご専門を学んでから医科大学に入られたそうですが、医療の世界以外を知っているということは貴重な経験であり、それもまた大切にしたい感覚であるとお話されました。

開業までの経緯

「治らない病気＝不幸な人生」ではないと先生は考えておいでです。それぞれの病気や治療でいろいろなことを諦めている方に、何かできることはないかと思い、自分らしい生活ができるよう在宅医療に特化した診療をしたいとして開業されました。

「自宅で過ごしたい」という希望に応えるため、長野市の東西南北から千曲市まで往診に出かけています。自宅に戻って生活することができた患者さんの表情は明るく変わることが多く、大変励みになるそうです。

地域の方に一言

『住み慣れたおうちで自分らしく過ごせるよう、お手伝いをします。病気や障害で苦しいことや辛いことがあっても、いつか笑顔で過ごせるように支援したいと思います。』

いろいろどりの診療所

訪問診療・在宅医療

所在地:〒388-8006 長野県長野市篠ノ井御幣川311-2 セントラルビル宮崎1階

TEL:026-247-8416

営業時間:9:00~17:00 緊急時は24時間365日対応

●診療をご希望の方は、まずはお電話でご連絡ください。

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://16-toridori.jp/>



リソースナースのご紹介

慢性呼吸器疾患看護認定看護師とは？

間質性肺炎や喘息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）などの慢性の呼吸器疾患を抱える患者さんに対して専門的な知識を持って看護を提供する看護師です。



病気の増悪を予防し病状の安定維持・向上を目指して呼吸ケア支援や看護相談を行っています。

日常生活での呼吸の苦しさを軽減する方法、在宅酸素療法、吸入指導、運動療法、栄養指導などの呼吸ケア支援、看護相談を実施させていただきます。

RST チームの一員としての活動

RSTとは「呼吸ケアチーム」(Respiratory Support Team)と呼ばれます。呼吸療法に関する安全の確保と適切な人工呼吸器管理を推進することを目的として活動しています。

呼吸ケアチームは、医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士、栄養士、の多職種が集まって活動するチームです。そのなかの一員として慢性呼吸器疾患看護認定看護師も2012年からRSTメンバーとして活動を続けています。

RSTの活動は入院中の人工呼吸器での治療をされている患者さんのベッドサイドへ訪問し、呼吸の評価や人工呼吸器の使用状況の確認などを実施します。多職種によるチームラウンドを行い、適切な人工呼吸器設定に関する助言、痰を出すためのケア方法、早期に人工呼吸器から離脱できるように診療や看護ケアについて医師や看護師へ提案などを行っています。

当院ではRSTは週に1回ラウンドを行い、令和5年度はRST活動件数は84件、患者数49名に介入し、活動件数は前年度と比較して増加しています。



病院内外での活動

院内では、看護師を対象に呼吸ケアに関する研修を行っています。

公開研修もあるため院外の参加者の方もおられます。院外では、看護協会での呼吸器疾患患者の看護研修にも携わっております。



手術支援ロボット「ダヴィンチ」 二台目導入のお知らせ

当院では手術支援ロボット「ダヴィンチ」の二台目を導入しました。導入された「ダヴィンチXi」はシリーズ第四世代となり、より鮮明な手術視野と向上している操作性を持っています。導入により手術待ち時間の短縮が可能となります。一台目より携わっていた経験豊かな医師、そして看護師や各種コメディカルを含めたチーム医療により、今まで以上に高度な医療を提供いたします。



長野赤十字病院 がん相談 支援センター

看護師と
ソーシャルワーカーが
お応えします

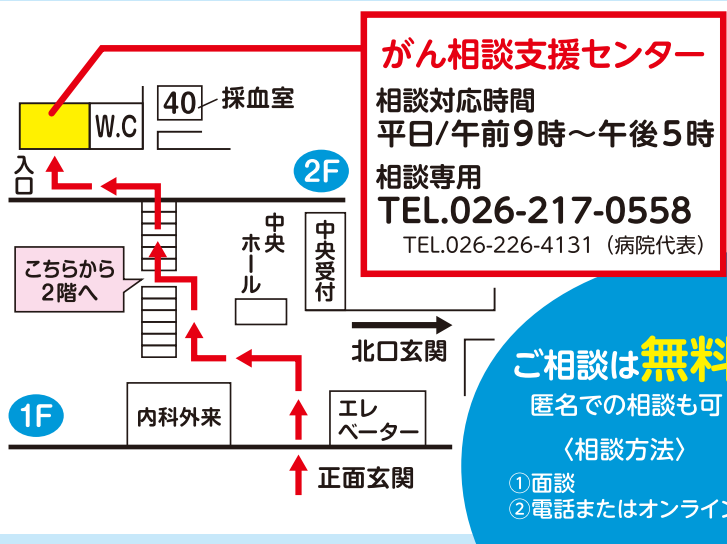


どんな小さなことでもあなたの悩みを一緒に考えます

- ☐ 治療・検査についての質問、からだや気持ちのつらさ
- ☐ 医師とのコミュニケーション・家族の不安
- ☐ 医療費・生活不安・社会保障制度・仕事との両立
- ☐ 在宅医療・ホスピス
- ☐ 治療の生殖機能への影響



長野赤十字病院は地域がん診療連携拠点病院です



introduction

病院の理念

私たちは、人道、博愛、奉仕の赤十字精神にのっとり、患者中心で質の高い医療を実践します。

病院の基本方針

1. 患者の権利を尊重し、説明と同意に基づいた医療を行います。
2. 自己研鑽に励み、安全で質の高い医療を行います。
3. 地域の医療機関・行政と連携し、安心して暮らせる社会づくりに取り組みます。
4. 次世代を担う医療人を育成します。
5. 国内外の災害救護、医療救援に貢献します。
6. 医療活動を通して地域社会に貢献するため、健全経営に努めます。

患者の権利

私たちは、次に掲げる患者の権利を尊重し、患者を中心とした医療の提供に努めます。

1. 個人の尊厳が保たれる権利
2. 安全で質の高い医療を受ける権利
3. 十分な説明を受け、合意に基づいた医療を選択する権利
4. セカンドオピニオンを求める権利
5. 個人情報を守られる権利

患者の義務

医療は患者と医療者との協働作業です。より適正な医療提供のため、患者の義務について十分ご理解をいただき、ご協力をお願いします。

1. ご自身の健康状態に関する正確な情報をお伝えください。
2. 医療者と力を合せて診療に参加し、最大限の治療効果を発揮できるようにご協力ください。
3. 病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください。
4. 受けた医療に対し、診療費をお支払いください。

		月		火		水		木		金			
		初	再	初	再	初	再	初	再	初	再		
内科	血液内科		矢戸 努AM 北原 茉莉 PM 数本 弘子PM (移植外来)PM		北原 茉莉 AM 矢戸 努 PM 植木 俊充 PM 森川 卓洋 PM		森川 卓洋 AM 植木 俊充 PM 小林 光 PM 佐藤 慶二郎 PM 駒場 渉 PM		森川 卓洋(1.3.5週) 北原 茉莉(2.4週)	石川 龍人 AM 植木 俊充 AM 数本 弘子 PM 小林 光 PM 佐藤 慶二郎 PM	石川 龍人(1.3.5週) 数本 弘子(2.4週)	佐藤 慶二郎 AM 駒場 渉 PM 廣島 由紀 PM 上野 真由美 PM 矢戸 努 PM	
	呼吸器内科	小澤 亮太	倉石 博 AM 近藤 大地 PM	近藤 大地	廣田 周子 AM 山本 学 AM	山本 学	小澤 亮太 AM 廣田 周子 PM 牛島 祐哉 AM 小山 茂 AM	小山 茂(第1.3.5週)	増淵 雄(第2.4週)(非)	廣田 周子		倉石 博 AM 山本 学 AM 近藤 大地 PM	
	感染症内科								増淵 雄(第2.4週)(非)				
	消化器内科	鎌倉 雅人 (第1.3.5週) 徳竹 康二郎 (第2.4週)	高橋 芳之PM 藤澤 亨 AM 田中 友之 14:00～ 伊藤 哲也 AM 小林 倅一 AM	森 宏光(1.3.5週) 小林 倅一(2.4週)	柴田 景子 AM 柴田 壮一郎 AM 藤澤 亨 PM 宮坂 尚樹 15:00～	和田 秀一/伊藤 哲也/小林 倅一 (第1.3.5週) 伊藤 哲也 (第2.4週)	森 宏光 鎌倉 雅人 PM 宮坂 尚樹15:00～	藤澤 亨(第1.3.5週) 田中 友之(第2.4週)	和田 秀一 徳竹 康二郎 AM 柴田 壮一郎 PM 森 宏光 PM 小林 倅一15:00～	柴田 景子 (第1.3.5週) 高橋 芳之 (第2.4週)		伊藤 哲也 AM 徳竹 康二郎 PM 柴田 壮一郎15:00～	
	糖尿病・内分泌内科 (予約制)	北島 浩平 14:00～	宮本 真吾 AM 上條 柚香 PM	上條 柚香 14:00～	北島 浩平	宮本 真吾	上條 柚香		宮本 真吾			北島 浩平	
	腎臓内科	市川 透 AM		小林 衛		市川 透		小林 衛 14:00～ 長岡 俊陽	長岡 俊陽	小林 衛 片桐 兼史PM 野村 俊			
	膠原病/リウマチ内科(予約制)	石井 亙・千村 絢香 PM		石井 亙・野村 俊		仁科 直 AM(非)・千村 絢香 PM		石井 亙 AM・千村 絢香					
	神経内科 (完全予約制)	田尻 正輝	渡部 理恵		田澤 浩一	田澤 浩一	星 研一AM 田尻 正輝		田澤 浩一 AM 渡部 理恵 PM	渡部 理恵		田澤 浩一	
	総合内科	植木 俊充 AM 小林 衛 AM(第3週) 廣島 由紀 PM 研修医交代制		倉石 博 AM 廣島 由紀 PM 研修医交代制		野村俊 AM 医師交代制 PM 研修医交代制		廣島 由紀 研修医交代制		石井 亙 AM 小山 茂 PM 研修医交代制			
	循環器内科	依田 英貴 橋詰 直人	吉岡 二郎 AM 依田 英貴 橋詰 直人 PM 浦澤 延幸 PM 中嶋 博幸 PM	宮下 裕介	戸塚 信之 PM 橋詰 直人 宮下 裕介	滝 美波 AM	吉岡 二郎 AM 宮下 裕介 PM 戸塚 信之 AM 滝 美波 PM	浦澤 延幸	戸塚 信之 PM 浦澤 延幸 PM 滝 美波 PM ベースメーカークリニック AM	中嶋 博幸		中嶋 博幸 浦澤 延幸 PM	
	不整脈診療科			岡野 孝弘		岡野 孝弘		臼井 達也		臼井 達也			
心臓血管外科	手術日(休診)		手術日(休診)		松村 祐・河野哲也 小池 洋介(隔週)		手術日(休診)		高野 智弘		月・火・木→手術		
外科	消化器外科	中田 伸司 AM(肝胆臓) 町田 水穂 AM(第1.3.5週) 西原 悠樹 AM(第2.4週)	西尾 秋人 AM 佐野 周生 AM	町田 水穂 AM 町田 泰一 AM 草間 啓 AM	町田 泰一 AM 草間 啓 AM	町田 泰一 AM 佐野 周生 AM	町田 泰一 AM 佐野 周生 AM	西尾 秋人 AM 中田 伸司 AM 西原 悠樹 AM	中田 伸司 AM 西原 悠樹 AM	草間 啓 AM		月・火・水・木・金AM→手術	
	乳腺・内分泌外科 (完全予約制)	佐野 史穂		浜 善久 AM・岡田 敏宏AM		浜 善久 AM・佐野 史穂 AM		宮澤 正久		浜 善久 AM・岡田 敏宏AM			
	呼吸器外科					小林 宣隆 AM・宮澤 正久 PM		宮澤 正久		小林 宣隆 AM・瀧志本 真帆AM			
	外科							山本 直哉AM					
	小児外科 (完全予約制)	北原 修一郎				北原 修一郎 AM		吉澤 一貴(非)AM	北原 修一郎PM	北原 修一郎		火→手術	
緩和ケア(がんゲノム医療外来)		市川 直明 AM		市川 直明 AM		市川 直明 AM		市川 直明 AM		市川 直明 AM		予約制(応相談)	
整形外科 (完全予約制)	淵野孝明	宮津 優 小清水 宏行	石原 典子	加藤 光朗(非) 児玉 敏宏	小清水 宏行(第1.3.5週) 長谷川 弘晃(第2.4週)	佐藤 馨	児玉 敏宏	出口 正男 長谷川 弘晃 淵野孝明	宮津 優(第2.4週) 佐藤 馨(第1.3.5週)		石原 典子	月11:00～・火11:30～・木9:00～→器具外来 木(第2週)→リウマチ外来(非常勤)	
精神科 (完全予約制)	土屋 博紀	横山 伸 土屋 博紀	塚田 拓也PM	滝池 紗耶 倉石 雄太 塚田 拓也AM	横山 伸 塚田 拓也 滝池 紗耶 高橋 武久(非)	横山 伸 塚田 拓也 滝池 紗耶 高橋 武久(非)	倉石 雄太	土屋 博紀 倉石 雄太 高橋 武久(非)	休診				
産婦人科 (完全予約制)	産 婦	医師交代制 堀澤 信 富谷 祐加 草場 愛(非)	医師交代制 本藤 徹 今西 俊明 鄭 博仁	医師交代制 山本 かおり 西澤 千津恵 草場 愛(非) 宮下 関本	医師交代制 山本 かおり 西澤 千津恵 草場 愛(非) 宮下 関本	医師交代制 堀澤 信 富谷 祐加 今西 俊明	医師交代制 堀澤 信 富谷 祐加 今西 俊明	医師交代制 堀澤 信 富谷 祐加 今西 俊明	医師交代制 堀澤 信 富谷 祐加 今西 俊明	医師交代制 堀澤 信 富谷 祐加 今西 俊明	医師交代制 堀澤 信 富谷 祐加 今西 俊明	火(第1.2.3週)→母親学級 月・水・金(PM)→手術	
アレルギー科(完全予約制)				小林 法元AM				小林 法元AM					
小児科		田中 明里 石井 佑季 AM		小林 法元 宗像 俊 大槻 洗平 AM 夏目 岳典 PM		平林 佳奈枝 清野 哲臣 AM 金子 海渡 AM 田中 明里 PM		夏目 岳典 小林 法元 AM 石井 佑季 AM 平林 佳奈枝 PM		宗像 俊 AM 金子 海渡 AM 清野 哲臣 AM(第1.3.5週) 大槻洗平 AM(第2.4週)		月(PM)→予防接種外来(予約制) 火(PM)→フォローアップ外来(予約制) 水(PM)→神経外来(予約制)、内分泌外来(予約制) 金(AM)→フォローアップ外来(予約制) 金(PM)→乳腺腫瘍(予約制) 第2・第4金曜(PM)→てんかん外来(福山智広)(予約制)	
放射線科	治療	佐々木 茂・酒井 克也		佐々木 茂・酒井 克也・遠藤優希(非)		佐々木 茂・酒井 克也・岡善 洋一		佐々木 茂・酒井 克也		佐々木 茂・酒井 克也・岡善 洋一			
診療		野中 智文・鈴木 亜紀重AM		野中 智文・鈴木 亜紀重AM		野中 智文・鈴木 亜紀重AM		野中 智文・鈴木 亜紀重AM		野中 智文・鈴木 亜紀重AM			
泌尿器科		松本 侑樹AM		松本 侑樹(第1.3.5週) 青木 彬麿(第2.4週)	天野 俊康 今尾 哲也 松本 侑樹(第2.4週) 青木 彬麿(第1.3.5週)	今尾 哲也	天野 俊康 松本 侑樹 青木 彬麿	今尾 哲也	天野 俊康(自費外来) 青木 彬麿 松本 侑樹	青木 彬麿 PM (AMは予約のみ)		火(PM)・木(PM)→手術 水(PM)→男性更年期ED・男性不妊外来(完全予約制) 金→午後診察	
脳神経外科		土屋 尚人	野澤 孝徳	野澤 孝徳	高橋 明浩	医師交代制	久保 仁美 小田中 愛子	吉村 淳一	土屋 尚人	高橋 明浩	吉村 淳一	月・水・金(AM)→手術 火・水・金(PM)→アンギオ	
皮膚科 (完全予約制)		久保 仁美 小田中 愛子		久保 仁美 小田中 愛子		久保 仁美 小田中 愛子		久保 仁美 小田中 愛子		久保 仁美 小田中 愛子		火・水・金PM→生検・小手術 月・木PM→光線療法外来	
耳鼻咽喉科		大島 章・市村 宗汰		平松 憲・(根津 公教)	(根津 公教)・大島 章・市村 宗汰	手術日(休診)	手術日(休診)	中平 真衣・平松 憲	中平 真衣・平松 憲	市村 宗汰・(根津 公教)	(根津 公教)・大島 章・平松 憲	月・水・木→手術 火・金(PM)→検査	
眼科(完全予約制)		島山 佑一・金児 由美・樽沼 大平・陶山 宏・伊東 優衣		島山 佑一・金児 由美・樽沼 大平・陶山 宏・伊東 優衣		島山 佑一・金児 由美・樽沼 大平・陶山 宏・伊東 優衣		島山 佑一・金児 由美・樽沼 大平・陶山 宏・伊東 優衣		島山 佑一・金児 由美・樽沼 大平・陶山 宏・伊東 優衣		月・火・水・木・金(PM)→手術 水・木(AM)→手術	
形成外科		白井 エリオ	若林 京央	三島 吉登	三村 信英	白井 エリオ	三村 信英	三島 吉登	若林 京央	医師交代制	医師交代制	金→午後診察 月→レーザー外来	
麻酔科(ペインクリニック)		医師交代制						医師交代制		医師交代制			
歯科口腔外科		宮下 佳歩	新木 太郎 五島 秀樹 傳田 祐也	医師交代制		五島 秀樹	宮下 佳歩 新木 太郎 傳田 祐也	傳田 祐也	宮下 佳歩 五島 秀樹 新木 太郎	新木 太郎 清水 武(非)PM	五島 秀樹 宮下 佳歩 傳田 祐也	火・水・木(第2・4AM)・金→手術 月・火・水・木・金(PM)→予約処置、および外来小手術	

※場合により、代診や休診となる場合がございますのでご了承ください。

※(非):非常勤医師